

事業所名

放課後等デイサービス げんき

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

1月

17日

法人（事業所）理念		みんなの笑顔が見たいから、つながりを生きる（1、地域の人々とのつながる福祉施設をつくる2、障害特性を理解し、本人らしさを発揮するサービス提供に努める3、障害福祉職員の理論と実践力の向上に図る4、障害者の基本的人権を守る5、情報提供と選択の機会を保障する6、障害福祉職員の社会的地位の向上に努める7、障害者・児の豊かで人間らしい生き方の保障）					
支援方針		個性の成長を大切にします。みんなと仲良く暮らせる力を育てます。社会の中で生きていくために必要なことをみんなで体験します。					
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	あいさつ、荷物の準備、片付け、衣類の着脱、個別提示のトイレ誘導、手洗い、食事の基本的な姿勢や片付け、食育（好き嫌いや食べずをなくす）					
	運動・感覚	子どもの感覚特性に配慮して、安心して活動できる環境を整えます。リズム・ダンス 体操 サーキットトレーニング（鉄棒・バランスボール・トランポリン・平均台）新聞遊び 戸外活動（ブランコ、縄跳び、ボール遊び、砂遊び）					
	認知・行動	適切な環境を整え、読み書き、聞く、見る、色や数人の概念、空間認知などの日常的な活動に必要なスキルを向上させる活動をしていきます。					
	言語 コミュニケーション	日々の活動を通じて、簡単な問いかけや会話のやり取りをし、伝える、伝わる体験をしていけるようにする。発語が難しいお子様には、視覚的な支援（ジェスチャーや絵カード）を用いてコミュニケーションを取れるようにしていく。					
	人間関係 社会性	ルールのある活動を通じて、協調性や順番を学び、相手の気持ちを考える機会を提供します。また、お子様も気持ちに寄り添い、理解しあうことで信頼関係を築き対人意識の向上を目標とします。					
家族支援		定期的な面談をし、家庭環境や子供の特性を把握する。連絡帳を利用し、お子様の様子を共有する。送迎時に保護者様への声掛けをし連携を築き相談しやすい関係作りに努める。			移行支援		支援内容に関する情報をモニタリングや担当者会議、面談を通じて共有します。
地域支援・地域連携		法人内のイベント参加 各関係機関（学校・相談支援・他の事業所）との連携を図る。			職員の質の向上		法人内の研修（年に2回）外部研修参加（年に4回）
主な行事等		クッキング活動・誕生会・外出活動・季節イベント（遠足・夏祭り・クリスマス会など）					